

船橋市立医療センター 実施中の後ろ向き研究一覧

研究部門 研究責任者	研究課題名 研究の目的・方法	対象となる患者さん	
		研究期間	承認日
循環器内科	大腿膝窩動脈への血管内治療臨床成績に関する後ろ向き研究(eTECC 後ろ向き Registry)	症候性下肢閉塞性動脈硬化症に罹患し、大腿膝窩動脈の動脈硬化性病変に対し、2017年1月以降に当院で血管内治療を受けた患者さん	
副部長 岩田 曜	大腿膝窩動脈領域の血管内治療に際し、昨今相次いで新規デバイス(薬剤コーティングバルーン、新規デザインのナイチノールステントやポリマー付きパクリタキセル溶出性ステント)が承認されている。本研究ではこれらのデバイスが使用可能となった以降に治療された症例を後ろ向きに検討し、本邦における治療現状の把握と5年までの慢性期における有効性・安全性を検討する。	倫理委員会承認後から	2021年6月25日
薬剤局	シミュレーションソフト「Pycsim(ピクシム)」を用いた抗菌薬リネゾリドの初期投与設計の臨床応用に関する検討	2021/4-2023/3に整形外科でリネゾリド注初回投与の患者	
副主任薬剤師 並木 真貴子	整形外科感染症治療のためリネゾリド点滴治療を受けた患者のデータを活用し、「Pycsim」による初期投与設計が、有効性・安全性を確保でき、臨床に応用できるかを明らかにする。	倫理委員会承認後から	2023年5月15日
循環器内科	大腿膝窩動脈慢性完全閉塞病変を有する下肢閉塞性動脈疾患患者に対する逆行性アプローチを用いた血管内治療に関する多施設・後ろ向き研究	2015年1月から2022年9月30日までの間に研究参加機関においてEVTによる血行再建を実施した患者	
副部長 岩田 曜	大腿動脈の慢性完全閉塞に対する逆行性アプローチを併用した血管内治療の手術成功率と合併症発生率について、遠位部浅大腿動脈直接穿刺法、遠位部膝窩動脈穿刺法、膝窩動脈穿刺法の逆行性アプローチでの差異を比較検討する。	倫理委員会承認後から	2024年2月28日
泌尿器科	内視鏡外科手術におけるAI自動技術評価システムの構築	2009年4月から2025年12月31日の間に腹腔鏡下の大腸がん手術、胃がん手術、胆嚢摘出術、ロボット支援下の前立腺がん手術、腹腔鏡下を受けられた成人の方	
部長 深沢 賢	内視鏡外科手術における、技術評価の客観的指標を構築する。	倫理委員会承認後から	2024年2月28日
外科	内視鏡外科手術におけるAI自動技術評価システムの構築	2009年4月から2025年12月31日の間に腹腔鏡下の大腸がん手術、胃がん手術、胆嚢摘出術、ロボット支援下の前立腺がん手術、腹腔鏡下を受けられた成人の方	
副部長 吉岡 隆文	内視鏡外科手術における、技術評価の客観的指標を構築する。	倫理委員会承認後から	2024年2月28日
循環器内科	国際特発性冠動脈解離レジストリを構築する。	過去10年以内に特発性冠動脈解離と臨床診断され、冠動脈造影画像が入手可能な18歳以上の患者	
副部長 青山 里恵	特発性冠動脈解離の管理に関する理解を深め、ガイドラインに情報を提供し、臨床の同僚を教育する。	倫理委員会承認後から	2024年3月29日
小児科	クミアレルギー児におけるクミアレルギーと未摂取と特異的IgE抗体値推移との関連	小児科外来に通院し、クミアレルギーとして血液検査(クミアレルギーJug r1特異的IgE値)を3回以上測定、かつ、2年以上の診療を行っている患者	
医長 今泉 孝章	木の美類アレルギーの中でも、特に増加傾向にあるクミアレルギーにおいて、経口免疫療法を行っている児と行っていない児の特異的IgE値の推移を評価する。	倫理委員会承認後から	2024年7月12日
腫瘍内科	肺癌に対する免疫チェックポイント阻害剤の耐性克服のための研究	2015年12月1日から2024年3月31日までに肺癌の診断となり、免疫チェックポイント阻害剤で治療が行われ、再発、あるいは有害事象で治療継続困難となったものの、再度、免疫チェックポイント阻害剤で治療を行った患者	
部長 平野 聡	肺癌に対して免疫チェックポイント阻害剤が再投与された症例についての効果やその予測因子、有害事象の発現について検討	倫理委員会承認後から	2024年10月4日
呼吸器内科	カルボプラチンによる白金併用療法の外来導入の忍容性を検討する後ろ向きの検討	2019年1月から2022年12月までにカルボプラチンを用いた抗がん剤治療を受けた患者	
部長 中村 祐之	外来での抗がん剤治療の導入の安全性、その遂行可能性についての調査を目的	倫理委員会承認後から	2024年12月9日
循環器内科	至適中隔ペーシングの有効性・安全性を評価するための観察研究	2006年1月1日以降に当院でペースメーカー治療を受けた方	
副部長 内山 貴史	ペースメーカーの各種パラメーターやその変遷、手術時間等を比較検討することにより、至適中隔ペーシングの有効性・安全性を評価する	倫理委員会承認後から	2024年12月9日
循環器内科	心機能の経時的変化と予後に関与する因子の検討	2011年1月から2024年12月までの期間に当院にて心エコー図検査を行った患者	
部長 沖野 晋一	当院で心エコー図検査を行った患者について、その経時的変化と予後に寄与する因子を検討する	倫理委員会承認後から	2024年12月9日
循環器内科	日本人における心臓再同期療法のレスポンスを予測するための観察研究	CRT対応デバイス(両心室ペースメーカー)移植術を行った方	
副部長 内山 貴史	心臓再同期療法(CRT)の効果を調査しどのようなことが効果に関係しているのかや心不全での入院経験などを評価することを目的としている	倫理委員会承認後から	2025年3月10日
循環器内科	心臓再同期療法の適応がある心不全症例における左脚領域ペーシング - 多施設共同観察研究 -	当院にて冠静脈左室ペーシングと左脚領域ペーシング併用療法を施行した患者	
副部長 内山 貴史	日本人における冠静脈左室ペーシングと左脚領域ペーシング併用療法の効果を見るための観察研究	倫理委員会承認後から	2025年5月19日
看護局	膵臓癌の周術期に特定行為「インスリン投与量の調整」の介入を行った一例	令和6年8月～令和7年3月に外科病棟に入院していた患者	
副主任看護師 多田 瑞穂	膵臓癌の周術期に特定行為「インスリン投与量の調整」を行うことで、患者の身体面・精神面・社会面にどのような効果が得られるか明らかにする	倫理委員会承認後から	2025年5月19日
外科・消化器外科	消化器疾患における診断・治療法に関する後ろ向き観察研究	当院の外科・消化器外科で診療を行った消化器疾患患者	
部長 夏目 俊之	消化器疾患に対する診断や治療などの医療行為の有効性や安全性を検討する研究で、新しい診断法や治療法の開発につなげることを目的とする	倫理委員会承認後から	2025年7月11日
乳腺外科	Curative multimodal therapy improves outcomes in patients with massive fungating breast cancer without distant metastasis (集学的治療は、遠隔転移のない巨大潰瘍性乳癌患者の予後を改善する)	2012年1月から2020年3月にかけて当院で治療された、臨床病期ステージIIIB-III Cの遠隔転移を有さない巨大潰瘍性乳がん患者	
医長 玉貫 圭甲	遠隔転移を有さないFBC患者において、治療的治療の有効性を明らかにすることを目的とする	倫理委員会承認後から	2025年7月31日
乳腺外科	乳癌疾患における診断・治療法に関する後ろ向き観察研究	当院乳腺外科にて診療を受けた乳癌良性・悪性疾患の患者	
部長 松崎 弘志	乳癌疾患患者の診断及び治療に関する診療情報を後ろ向きに解析することで、乳癌疾患における最適な診断法・治療法の確立に向けた臨床的知見を得ることを目的とする	倫理委員会承認後から	2025年7月31日